

平成30年度
事業報告書

自：平成30年4月 1日

至：平成31年3月31日

社会福祉法人 奄美慈敬会
特別養護老人ホーム加計呂麻園
地域密着型特別養護老人ホーム加計呂麻園
加計呂麻園短期入所生活介護事業所
加計呂麻園通所介護事業所
加計呂麻園訪問介護事業所
加計呂麻園居宅介護支援事業所
加計呂麻園地域包括支援センター
加計呂麻園宅配事業
小規模多機能型居宅介護事業所ルリカケス

(1) 社会福祉法人 奄美慈敬会沿革

併設施設

特別養護老人ホーム加計呂麻園
指定短期入所生活介護（予防）事業
地域密着型介護老人福祉施設（ユニット型）
指定通所介護（予防）事業
指定訪問介護（予防）事業
指定居宅介護支援事業
地域包括支援センター
障害者居宅事業
高齢者訪問給食サービス事業
地域密着型小規模多機能型居宅介護支援事業所
平成7年7月28日
法人設立認可
平成7年11月20日
特別養護老人ホーム加計呂麻園施設整備事業工事着工
敷地面積：4938.75m²
建物：鉄筋コンクリート造陸屋根2階建
1階：2071.45m²
2階：31.75m²
平成8年8月20日
施設整備事業完成
平成8年10月1日
特別養護老人ホーム加計呂麻園開園（定員30床）
平成8年12月1日
瀬戸内町老人デイサービス事業委託
平成9年4月1日
瀬戸内町在宅介護支援センター業務委託
平成10年7月1日
瀬戸内町ヘルパー派遣事業
平成12年4月1日
指定介護老人福祉施設
指定居宅サービス事業
指定居宅介護支援事業
平成12年6月1日
高齢者訪問給食事業（食の自立支援事業）
平成14年4月1日
特別養護老人ホーム加計呂麻園入所定員増床（定員45床）
平成18年10月1日
障害者居宅介護
平成18年10月16日
一部ユニット型特別養護老人ホーム（定員10床）
延床面積：3079.46m²
平成19年4月1日
地域包括支援センター受託
平成19年4月1日
瀬戸内町介護予防事業受託
平成26年4月1日
一部ユニット型特別養護老人ホームから
地域密着型特別養護老人ホーム加計呂麻園へ変更
平成28年4月1日
地域密着型小規模多機能型居宅介護事業所開設（ルリカケス）
平成31年3月31日
地域密着型特別養護老人ホーム加計呂麻園の辞退（10床）
平成31年4月1日
特別養護老人ホーム加計呂麻園増床（55床）

(2) 社会福祉法人奄美慈敬会事業概要

【介護老人福祉施設】

日常生活の介助・機能訓練・健康管理などを行い、入居者が自分らしい生活を送れるよう支援する。また、家族等との連携を密にし、入居者一人ひとりに合わせた支援を行います。

【指定短期入所生活介護事業】

在宅で介護の必要な高齢者を介護している家族が諸事情等で一時的に介護が困難な時に施設を利用し、入浴・排泄・食事等の介護、その他の日常生活の支援及び機能訓練等を行います。

【指定通所介護事業】

利用者の送迎・食事・入浴・レクリエーション・機能訓練等を行います。利用者がその有する能力に応じ、可能な限り自立した生活を営むことができるよう支援し、社会的孤立感の解消や心身機能の維持・向上を図り、また、介護する家族の身体的・精神的負担の軽減を図ります。

【指定訪問介護事業】

利用者（高齢者や障害者）の家庭を訪問し、入浴・排泄の介助・外出介助の身体的介護、食事・洗濯・掃除等の生活介助を行い、在宅での生活を支援します。また、自立に向けて一人ひとりの希望に沿ったサービスを提供します。

【指定居宅介護支援事業】

在宅において日常生活を営むために必要な保健・医療・福祉サービスを適切に利用できるよう、要介護者とサービス提供事業所や行政などとの連携・調整を行い支援します。また、介護保険申請等を行います。

【地域包括支援センター】

高齢者が住み慣れた地域で、尊厳あるその人らしい生活を継続していくための様々な相談・助言・支援を行います。また地域ケアの体制作りを図ります。

【高齢者訪問給食事業】

栄養管理された食事を在宅までお届けし、在宅での生活を支援するとともに、付随する町高齢者地域自立支援事業に基づき、利用者が安心した生活が送れるよう安否確認等を実施します。

【小規模多機能型居宅介護事業】

（介護予防）小規模多機能型居宅介護支援事業所ルリカケスは、要介護者が居宅及び事業所において、家庭的な環境と地域住民との交流の下、通いを中心に訪問、宿泊サービスの中で入浴、排泄、食事等の介護その他の日常生活上の支援及び機能訓練を行う事により、利用者がその有する能力に応じ、その居宅において自立した生活を営む事が出来る様努める。

(3) 役員・評議員

(1) 理事6名 監事2名
任期：選任後2年以内に終了する会計年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結の時まで。

役職	氏名	備考
理事長	伊東一宏	
理事	泰村義男	
理事	貫島幸彦	
理事	芝田豊文	
理事	佐々木幸正	
理事	伊東卓朗	
監事	柴島 司	
監事	堯むつみ	

(2) 評議員
任期：選任後4年以内に終了する会計年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結の時まで。

役職	氏名	備考
評議員	川畑義夫	
評議員	龍田孝良	
評議員	禰 廣州	
評議員	武田正文	
評議員	池田啓一	
評議員	脇田敏成	
評議員	重岡美津子	

(4) 理事会の状況

第1回理事会

日時 平成30年6月6日 午前11時00分～午前12時15分

参加者 理事 5名 監事 1名

協議事項 第1号議案 平成29年度事業報告案について
第2号議案 平成29年度決算報告案について
第3号議案 平成29年監査報告について
第4号議案 資産総額の変更について
第5号議案 評議員会開催日程について
その他



第2回理事会

日時 平成30年9月7日 午前11時00分～午前11時40分

参加者 理事 6名 監事 1名

協議事項 第1号議案 理事長業務執行状況報告
第2号議案 地域密着型介護老人福祉施設（10床）の休止・廃止（案）
第3号議案 評議員会開催日程・場所及び議案について
その他

第3回理事会

日時 平成31年1月21日 午前11時00分～午前11時40分

参加者 理事 6名 監事 2名

協議事項 第1号議案 地域密着型介護老人福祉施設サービス事業所の廃止
及び特別養護老人ホームの定員の増床について（案）

第4回理事会

日時 平成31年3月14日 午前11時00分～午前12時20分

参加者 理事 5名 監事 2名

協議事項 第1号議案 理事長業務執行状況報告
第2号議案 平成30年度補正予算案について
第3号議案 平成31年度予算案について
第4号議案 平成31年度事業計画案について
第5号議案 平成30年度指導監査報告
その他

(5) 評議員会の状況

第1回評議員会

日時 平成30年6月23日 午前11時00分～午後12時25分

参加者 評議員 6名 監事 2名

協議事項 第1号議案 平成29年度事業報告案について
第2号議案 平成29年度決算報告案について
第3号議案 平成29年監査報告について
第4号議案 資産総額の変更について
その他



第2回評議員会

日時 平成30年9月14日 午前11時00分～午前11時55分

参加者 評議員 6名 監事 1名

協議事項 第1号議案 理事長業務執行状況報告
第2号議案 地域密着型介護老人福祉施設（10床）の休止・廃止（案）
その他

第3回評議員会

日時 平成31年1月21日 午後1時00分～午後1時35分

参加者 評議員 7名 監事 2名

協議事項 第1号議案 地域密着型介護老人福祉施設（10床）の廃止及び
特別養護老人ホームの増床（10床）（案）について

第4回評議員会

日時 平成31年3月25日 午前11時00分～午後12時35分

参加者 評議員 7名 監事 2名

協議事項

第1号議案 平成30年度補正予算案について
第2号議案 平成31年度予算案について
第3号議案 平成31年度事業計画案について
第4号議案 平成30年度指導監査報告
その他

(6) 職員の状況

平成31年3月31日 現在

事業所名	正規職員	非正規職員	合計
介護老人福祉施設	18	18	36
通所介護事業所	4	3	7
訪問介護事業所	2	4	6
居宅介護支援事業所	2	0	2
地域包括支援センター	2	2	4
高齢者訪問給食事業所	0	3	3
小規模多機能型居宅介護支援事業所	1	8	9
合計	29	38	67

事業所名	特別養護老人ホーム加計呂麻園
------	----------------

特別養護老人ホーム加計呂麻園は、基本理念に基づき平成30年度事業計画として下記の通り計画を立て、計画達成に向けて取り組んできました。その結果を報告致します。

施設サービス計画書に基づいたサービスを徹底し、施設はあくまでも利用者様が生活の場である事を常に念頭に置きながら、集団生活への調和と安全性にも十分に配慮して、一人一人の個性を尊重して各部門が一丸となり取り組んで来ました。そして、穏やかで健康的な日常生活を過ごして頂ける様、個々の状態を見ながら評価と見直しを随時行って来ました。

その中でも利用者様がその有する能力に応じ、可能な限り自立した日常生活を営む事が出来る様、個別の機能訓練計画書を作成し、目標に沿って自立支援に向けて実施して来ました。そして、入浴、食事、排泄等のその内容等も常時検討を図り、特にオムツ外しに関しては、一定の成果を上げる事が出来ています。

その他、生活の中での変化を持たせる意味で年間行事を計画し、誕生会や季節行事等も定期的に実施する事が出来ました。

社会参加としては、地域や家族との結びつきを重視すると共に、ご家族やボランティアの方々のご理解とご協力を得ながら、ご本人のその日の体調を見ながら地域行事等にも積極的に参加して交流を深める事も出来ました。

看取り支援に於いては利用者様が終末期であると医師から診断された場合、当施設での生活を強く望まれる利用者様に対して、「看取り指針」に基づいたケアを実施し可能な限りご家族の希望が反映出来る様対応を図りました。

1. 収入

	平成29年度	平成30年度	前期比
介護保険事業収入	157,176,210	159,990,870	2814660

2. 月別・利用延日数

	平成29年度	平成30年度	前期比
要支援1	0	0	0
要支援2	0	0	0
要介護1	0	274	274
要介護2	932	365	-567
要介護3	4052	5344	1292
要介護4	6029	6082	53
要介護5	3276	2326	-950
小計	14,289	14,391	102

3.月別・利用者数

	平成29年度	平成30年度	前期比
要支援1	0	0	0
要支援2	0	0	0
要介護1	0	9	9
要介護2	32	12	-20
要介護3	142	176	34
要介護4	205	198	-7
要介護5	116	77	-39
小計	495	472	-23

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
新規	2	1	0	0	0	4	0	5	1	0	1	1
終了	0	1	0	1	1	1	0	1	0	2	2	0

事業所名	地域密着型（ユニット型） 特別養護老人ホーム加計呂麻園
------	--------------------------------

1. 収入

	平成29年度	平成30年度	前期比
介護保険事業収入	35,510,770	23,931,800	-11578970

2. 月別・利用延日数

	平成29年度	平成30年度	前期比
要支援1	0	0	0
要支援2	0	0	0
要介護1	0	0	0
要介護2	0	0	0
要介護3	1078	758	-320
要介護4	890	489	-401
要介護5	730	581	-149
小計	2,698	1,828	-870

3.月別・利用者数

	平成29年度	平成30年度	前期比
要支援1	0	0	0
要支援2	0	0	0
要介護1	0	0	0
要介護2	0	0	0
要介護3	39	25	-14
要介護4	32	16	-16
要介護5	24	19	-5
小計	95	60	-35

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
新規	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
終了	0	0	0	0	4	0	6	0	0	0	0	0

事業所名	短期入所生活介護事業所
------	-------------

1. 収入

	平成29年度	平成30年度	前期比
介護保険事業収入	17,808,220	13,670,978	-4,137,242

2. 月別・利用延日数

	平成29年度	平成30年度	前期比
要支援1	29	42	13
要支援2	27	103	76
要介護1	986	645	-341
要介護2	194	278	84
要介護3	548	347	-201
要介護4	27	5	-22
要介護5	0	0	0
小計	1,811	1,420	-391

3.月別・利用者数

	平成29年度	平成30年度	前期比
要支援1	6	10	4
要支援2	5	15	10
要介護1	66	56	-10
要介護2	24	44	20
要介護3	35	23	-12
要介護4	3	1	-2
要介護5	0	0	0
小計	139	149	10

事業所名	通所介護事業所
------	---------

1.事業運営の概況

当該年度は、年間延べ利用者数4,871名。
 月間平均利用者数延人数は、通所介護 180名に対し、204名。
 介護予防通所生活介護A 80名に対し、84名。
 介護予防通所生活介護B 150名に対し、118名。
 と目標数を若干ではありますが上回る結果となりました。
 この背景には、利用者様の高齢化に伴う介護申請数の増加や、家族の希望による利用増などが見られた。前年度に続き、利用が無かった、入院者数の増加も稼働率を妨げる原因と考え対策を講じていきたい。

2.事業計画実施状況

①利用者及び家族への支援

居宅や包括、島の保健室、医療とを介することで利用者様の在宅への不安や悩み、今後も安心して暮らせる対策を取れてきたのではないのでしょうか。新たに島の保健室（看護師配置）が設置されたことで、医療面へのフォローも充実できてきていると感じています。

②介護技術の向上

施設外での研修の応募が今年度はほとんどなく、通知はあっても都合が合わない等、勉強の機会がほとんど無かった。
 事業所内での勉強会も前年と比べると減っており、機会を設けるのが難しかった。勤務体制などの都合から研修会への参加も困難ではあるが、仕事の質を高める上では無理と判断せず積極的に取り組んでいきたい。

③感染防止

常日頃より来所時にはうがい・手洗いを呼び掛け、昼食前後にも口腔ケアを徹底していただいております。この流れが利用者様にも根付いており自宅でも実践しています、という声をいただいております。
 インフルエンザに罹ってしまった利用者様もおりましたが、幸いな事に二次感染はなく、スタッフへの感染もありませんでした。
 今後もスタッフ一丸となって感染への取り組みを徹底していきたい。

④連携を強化

通所だけではなく、居宅・包括・訪問介護・特養と密な連絡を取ることで情報の共有・漏れが最小限で済みました。今後も利用者様の変化に素早く対応できるよう各事業所が一丸となって対応できるよう連携を強化していきたい。

3.利用者の状況

①年度別利用者の利用状況

実人数/延人数						総合事業A		B
	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	要支援1	要支援2	生きデイ
平成29年度	215/1265	92/622	51/272	12/98	1/2	140/479	87/467	666/1842
平成30年度	231/1343	96/753	46/258	12/98	0	156/480	99/525	494/1414
前年比	16/78	4/131	-5/-14	0	-1/-2	16/1	12/58	-172/-428

②新規者、更新、死亡者

新規者数	10名	生活介護B (旧生きがいデイ)	4名
		要介護1	5名
		要支援2	1名

区分変更 1名 要支援1 ⇒ 要介護1へ

介護申請	14名	生活介護B ⇒ 要支援1へ	8名
		要支援2へ	2名
		要介護1へ	3名
		要介護3へ	1名

更新状況 介護度の変更なし 36名

介護	要支援2 ⇒ 要支援1	1名
	要介護3 ⇒ 要介護2	1名
	要介護2 ⇒ 要介護1	1名
	要介護1 ⇒ 要支援2	1名

介護	要支援2 ⇒ 要介護1	2名
	要支援1 ⇒ 要介護1	1名
	要介護1 ⇒ 要介護2	2名
	要介護2 ⇒ 要介護3	2名

利用終了 1名 (本人の希望により)

加計呂麻園入所 1名 (要介護1)

他事業所へ移行 3名 ”おやこ” 2名 (要支援2…2名)
”老健” 1名 (要介護1…1名)

死亡者数 4 (生活介護B、要支援1、要介護1、要介護3)

4.研修

6月26日 (火)	奄美会館	中島	集団指導
11月26日 (月)	奄美観光ホテル	伊東	職種別研修会

事業所名	訪問介護事業所
------	---------

【指定訪問介護事業】

(利用者実人数 274名・延べ訪問回数 5,351回) 主に加計呂麻島・請島・与路島

【指定予防訪問介護】

(利用者実人数 189名・延べ訪問回数 798回) 主に加計呂麻島・請島・与路島

【障害者支援居宅介護事業所】

(身体・知的障害者ヘルパー派遣事業 利用者実人数 1名)

*指定訪問介護は、高齢者や障害者の心身上的問題点を理解し、保険・医療サービス並びに他の福祉サービス利用者との連携を図りながら、利用者の自立支援・意思の尊重、利用者の理想とする生活実現に向けて、適切な訪問介護サービスの提供を行った。

*平成30年度は利用者数・訪問回数とも増加が見られた。この背景には、利用者様が「住み慣れた自宅でいつまでも健康で過ごしたい」と言う、強い気持ちと、各サービス事業所と密な連携をとる事で利用者様の变化に素早く対応できたと思われます。今後も連携を強化していきたい。

研修

6月26日	集団指導	元田
9月28日	口腔ケア研修	泰・永田・茂岡
11月20日	認知症ケア研修	泰・永田
11月26日	職種別研修会	備・元田

①年度別利用者の利用状況

実人数/延人数	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	総合事業A		障害
						要支援1	要支援2	
平成29年度	159/1674	39/1947	34/1119	9/29	3/8	102/378	68/351	3/12
平成30年度	175/2159	60/2194	27/939	0/0	9/29	94/340	96/461	12/49
前年比	16/485	21/247	-7/-180	-9/-29	6/21	-8/-38	28/110	9/37

②新規者、更新、死亡者

新規者数 19名

要支援1	6名
要支援2	3名
要介護1	7名
要介護2	3名

更新状況

要支援1	⇒	要介護1	1名
要介護1	⇒	要支援2	1名
要介護1	⇒	要介護2	2名

加計呂麻園入所 1名 (要介護1)

他事業所へ移行 5名

”おやこ”	2名 (要支援2・・・2名)
”寿老園”	1名 (要支援2・・・1名)
	1名 (古仁屋在住で中止)

死亡者数 2名

事業所名	居宅介護支援事業所
------	-----------

加計呂麻園居宅介護支援事業所は、介護保険制度の理念に基づき、在宅での介護を希望されるご家族・本人の意向を尊重し、適切な介護計画の基、総合的かつ効率的にサービスが提供できる様に各サービス事業所との連携を図りながら、支援を行いました。

【事業実績】

(平成30年4月1日～平成31年3月31日) *計画を実際に利用した人数
居宅介護支援事業所年間実績報告書(30年度)参照

【研修の実績】

- 平成30年6月2日 平成30年度介護支援専門員協議会総会及び研修会 (奄美病院)
- 平成30年7月19日 医療トリアージ訓練・勉強会 (きゅら島交流館)
- 平成30年7月26日 相談支援包括化推進会議 (きゅら島交流館)
- 平成30年7月30日 個別ケア会議 (役場会議室)
- 平成30年9月3日～4日 相談支援従事者初任者研修会(前期) (鹿児島市)
- 平成30年9月18日～20日 相談支援従事者初任者研修会(後期) (鹿児島市)
- 平成30年11月1日 重症難病医療ネットワーク研修 (奄美図書館)
- 平成31年2月13日 医療・介護連携に係る情報共有検討会 (大島支庁)
- 平成31年3月19日 加計呂麻徳連絡協議会 (加計呂麻園)
- 町定例ケア会議・更新研修他各種研修会への参加

【備考】

※地域的に夜間の医療体制や緊急時の対応が困難で、請・与路島においては介護サービスの利用にも制限があるため、在宅での介護を希望していても、入院や施設入所をせざる得ない島の現状や、4月より小規模多機能事業所「おやこ」の開設により数名移行されたため利用者は減少しています。

※事業所全体のスキルアップを目指して、外部研修に参加しました。
介護保険法の大幅改正に伴い、義務化された「課題整理総括表」「評価表」について、また、医療との連携、利用者主体のケアの実現に向けて研修を深め、実践に行かせる取り組みを目指しています。

1. 月別・介護度別利用者数（延回数・延人数）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
要介護1	32	30	28	27	27	28	31	35	33	33	30	30
要介護2	12	13	13	12	13	14	15	15	15	14	14	15
要介護3	4	4	5	5	4	4	4	5	4	5	6	7
要介護4	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
要介護5	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
小計	50	49	48	46	46	48	52	57	54	54	52	54

	合計
要介護1	364
要介護2	165
要介護3	57
要介護4	12
要介護5	12
合計	610

事業所名	地域包括支援センター
-------------	-------------------

平成30年度、加計呂麻園地域包括支援センターは、高齢者等が住み慣れた地域で、尊厳あるその人らしい生活ができるよう、心身の保持及び生活の安定のために必要な援助を行い、そのことにより、保健医療の向上及び福祉の増進を包括的に支援いたしました。

また、地域包括ケアシステムの推進を担う中核機関として地域や関係機関とのネットワークの拠点の構築に努め、地域住民の様々なニーズに応じることのできる高齢者福祉等の地域における拠点となるよう活動いたしました。

●事業活動

1. 介護予防事業

①介護予防教室(転倒予防・閉じこもり予防等)

与路・請阿室・池地・花富・於斉の5集落において、延51回開催、実人数59人、延人数385人

2. 包括的支援事業

①介護予防マネジメント(要支援1・2の方、総合事業利用者のプラン作成)

要支援1:277件、要支援2:191件、総合事業:649件

②総合相談支援事業(各種相談に対する助言及び支援)

相談件数:延100人、延612件

③虐待・権利擁護事業(虐待や権利擁護の関する相談への対応)

高齢者虐待に関しては0件、権利擁護に関して延3件の相談受付、支援

④包括的・継続的ケアマネジメント

高齢者等にとって暮らしやすい地域となるために、ケアマネへの支援・相談、及び支援困難事例への支援等を実施

⑤見守りネットワーク

サロン活動に関して立上げ協力や活動への参加・支援を実施
(9集落のサロン活動へ参加、支援を実施)

⑥その他

担当圏域の福祉・医療機関合同による連絡会を開催、今後、定期的(3ヵ月に1回)に開催を計画

3. 研修関係

①町地域包括ケア会議 ②町在宅医療・介護連絡協議会

③町主催の各種研修会 ④大島地区地域包括・在宅介護支援センター協議会

⑤北大島地区地域包括支援センター連絡会 ⑥県介護予防従事者研修会

⑦県介護支援専門員指導者研修 ⑧大島地区介護支援専門員協議会研修

⑨町我が事・丸ごと支え愛事業関連会議・研修

その他、職員の資質向上の為、関係する研修会等へ参加

4. その他

①大島地区介護支援専門員更新研修Ⅰ・Ⅱへの講師派遣

②実習生受入(鹿児島大学医学部保健学科・自治医科大学看護学部)

③鹿児島国際大学の協力で、高齢者虐待・身体拘束研修を開催

(加計呂麻園・なのはな園・ゆうたけ・ほこらしゃの4施設が参加)

事業所名	訪問給食サービス事業
------	------------

4月	サンガツサンチ献立
5月	母の日献立・遊ぼう会運動会献立・ユニット誕生会
6月	父の日献立
7月	七夕行事食・土用の丑の献立・男の料理教室
8月	夕涼み会オードブル・旧盆献立
9月	アラセツ赤飯・敬老の日献立
10月	米寿・敬老会献立
11月	栄養報告書提出
12月	クリスマス会バイキング・餅つき
1月	元旦献立・七草粥・鏡開き
2月	節分(ぜんざい)旧正月献立・年の祝献立
3月	ひなまつり献立
毎月	<ul style="list-style-type: none"> ・水質検査 ・残食調査 ・調理温度管理記録 ・厨房会 ・宅配請求業務 ・厨房職員検便検査 (衛生管理点検表記録) ・冷蔵庫、側溝清掃

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
昼食	557	592	612	629	645	635	709	690	781	763	730	764	8107
夕食	582	620	725	665	774	754	852	755	851	734	622	752	8686
弁当	97	173	138	101	234	541	210	138	/	/	/	/	1632
小計	1236	1385	1475	1395	1653	1930	1771	1583	1632	1497	1352	1516	18425

社会福祉法人奄美慈敬会
平成30年度 小規模多機能型居宅介護支援事業所ルリカケス 事業報告

1、利用状況の推移について

1) 登録状況等/登録定数は、29名定員

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
男性	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1	1
女性	12	11	11	14	13	13	12	13	15	14	14	14
利用計	12	13	11	14	13	13	12	14	16	15	15	15
登録終了数	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	1
新規登録数	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0
利用休止数		2	2	0	0	0	1	1	0	1	0	1
登録総数	12	13	13	14	13	13	13	15	16	16	15	16

2) 登録修了者の状況等 (4月から3月の状況)

区分	人数	備考
死亡	2	入院先にて死亡。
他の介護事業所・施設・自宅等	2	他施設入所

3) 登録者の要介護度等：平成31年3月末登録者現在

区分	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
人数	5	1	6	2	2	0	0	16

4) 登録者の平均年齢

平均 85.6 歳/最年少 78 歳 最高齢 94 歳

2、利用状況等について

1) 主利用の状況 (3月末利用者の状況)

区分	登録人数	備考
通い	3	主として通いを中心とする登録者
訪問	6	基本的に登録者全員対象
宿泊	7	主として宿泊を中心とした登録者

2) 宿泊を中心とする登録者の状況等

主な利用状況	利用者数
介護施設等への入居検討待機者	
家族介護者の近隣不在、高齢化等	3
家族介護者の負担軽減等	4
その他 (介護家族等の長期入院等)	

3、サービス提供状況について

1) 各月別延サービス利用回数及び月一人当たり平均利用回数

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
通い	54	56	44	66	42	59	46	63	76	63	87	49
訪問	56	47	31	57	56	49	41	60	88	59	58	40
宿泊	90	141	133	152	162	159	178	164	158	198	163	187
延回数	200	244	208	275	260	267	265	287	322	320	308	276
月平均回数	17	19	16	20	20	20	27	18	20	20	21	17

※月平均回数＝サービス提供延回数÷(当月日数×登録者数)×7

※月一人当たり平均利用回数は、週4日以上のみ

4、利用者様と周辺の交流事業等

月日	実施事業名	内容概要	参加人数
H30.4.15	一周年祝賀会	利用者と地域住民、町関係者と開所を祝う	100
H30.5.10	春の遠足1	利用者と宇検村にて食事、買物実施	15
H30.5.18	春の遠足2	利用者と宇検村にて食事、買物実施	15
H30.10.7	久慈十五夜豊年祭	利用者と地域住民と交流。(地域行事)	12
H30.10.25	赤ちゃん先生	利用者と古仁屋「赤ちゃん先生」と交流。	20
H30.11.27	秋の遠足1	利用者と古仁屋市街地その他にて食事、買物実施	15
H30.11.29	秋の遠足2	利用者と古仁屋市街地その他にて食事、買物実施	15
R1.12.20	Xmas会	利用者と地域住民とXmasを祝う	20
H31.1.1	元旦	宿泊利用者と新年を祝う	10

5、事業所の運営及び職員研修等

1) 運営推進会議の設置状況

月 日	実施事業名等	内 容 概 要
H30.11.28	第1回運営推進会議	活動報告、質疑応答
H31.1.30	第2回運営推進会議	活動報告、質疑応答

※原則、年6回開催を計画

2) 職員研修関係

(1) 内部研修関係

月 日	実施事業名等	内 容 概 要	参加人数
H30.4.23	高齢者権利擁護研修会1	事業所職員としての高齢者権利擁護の心構え確認	9
H30.5.21	感染症研修会	インフルエンザ、ノロに関する研修会	9
H30.6.18	防災に関する研修会	防災訓練シュミレーション	9
H30.7.23	介護基礎研修会(前編)	介護の基礎、技術の再確認	9
H30.8.27	介護基礎研修会(後編)	介護の基礎、技術の再確認	8
H30.9.26	高齢者権利擁護研修会2	事業所職員としての高齢者権利擁護の心構え確認	8
H30.11.19	認知症ケア1	新常識「ユマニチュード」について解説	9
R1.12.24	感染症予防	インフルエンザ予防対策確認	8
H31.2.25	高齢者権利擁護研修会3	事業所職員としての高齢者権利擁護の心構え確認	8
H31.3.18	認知症ケア2	奄美市での外部研修会参加職員の解説	8

(2) 外部研修関係

月 日	実施事業名等	内 容 概 要	参加人数
H30.11.21	短期専門講座in奄美	基本的知識を活用した認知症ケア	2
R1.11.21	短期専門講座in奄美	多職種で取り組む看取り支援(ターミナルケア)	2
R1.11.22	短期専門講座in奄美	高齢者虐待、身体拘束防止について	2
	※以上、奄美文化センター		
R1.12.11	社会福祉法人経営者大会	社会福祉法人の果たす役割の再確認等	1

3) 内部連絡調整会議等

月 日	実施事業名等	内 容 概 要	参加人数
※毎月1回	職員全体会議	利用者処遇、事故防止、感染症等各委員	全職員9名
		内部研修会等開催。	

6、考察

平成29年4月に事業を開始させて頂き、2年目を迎えた今年度は、個々の職員も職場環境・就業内容に幾分慣れてきたこともあって、慌てることなく個々の利用者の状況を良く観察、解した上で支援に当たることが出来る様になり、利用者満足度も高まり新規契約者、利用者共に徐々に増えつつある。しかし、年度当初に掲げた目標には届かず、当事業所単独での安定化には至らず残念ながら法人本部に依存する状況は変わっていない。この事を大いにすると共に、いよいよ勝負の三年目に向けて、管理者を中心に職員間の連携を更に密に利用者満足度を高め、新たな利用者獲得に努めていかなければならない。

又、利用者獲得と並行して進めなければならない事として、新たな職員採用方法である全国的に人手不足が問題となっている昨今、奄美においても同じ問題が継続しており、特護職の人手不足は深刻である。そんな中でも「ここで働きたい」と思える魅力ある職場環境を作る為の一つとして待遇面の改善や働きやすい環境作りが急務である。この問題は新年度以人全体で取り組むべき最重要課題と思われる。